

キャラクター名
無祿 白風

プレイヤー名

シンドローム	ソラリス サラマンダー		ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	
	オプション		年齢	11	性別	男
覚醒	感染	衝動	闘争	初期侵食率	30	%
出自		経験		邂逅		

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	2	0	0			2	行動値	6
感覚	0	0	1			1	(非装備時)	6
精神	2	1	1			4	戦闘移動	11
社会	4	0	0			4	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	2		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	2
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス			
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイマス消費
亜純血	P	N	
	P	N	
	P	N	
	P	N	
	P	N	
	P	N	
	P	N	

最大財産P: 8 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
CRサラマンダー	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-[Lv] (下限値7)								
灼熱の砦	3	3	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果: 攻撃力+[Lv*3] ラウンド中に戦闘移動全力移動離脱を行っている場合使用不可								
氷の塔	5	4	メジャー	視界	範囲(選択)	RC	-	
効果: 攻撃力+[Lv*3] 同エンゲージ不可								
女王の降臨	1	5	セットアップ	至近	自身	自動	ピュア	
効果: 自身のタイミングメジャーで難易度自動エフェクト一つ使用可能 1シナリオLv回								
狂戦士	3	5	メジャー	視界	単体	自動	80↑	
効果: 対象の次のメジャー判定C値-1(下限値6)、判定ダイス+[Lv*2]個								
快適室温	★							
効果:								
細菌操作	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

5歳頃からずっとUGNのもので育ってきたUGNチルドレン
 両親は居ないと説明されているが実際は入院している
 大きな事故や病などではなく白風が生まれるずっと前から薬物を使っており、妊娠期間中も使用していたためである
 それ故なのか小さい頃から薬に対して多少なりとも耐性がある
 オーヴァードになってからは薬の力を使って戦うというなんとも言えない戦い方を好むようになり、研究室に籠もって自分が使うような違法ドラッグや改造ドラッグを作成している
 他人に対して興味がなく、金と自分と時間にしか興味が無いが実はお人好しな一面があるとかないとか
 常に首元を隠しており、理由を聞かれても常にはぐらかし続けている
 最近では自室に簡易的なドラッグ製造室を作り、寝る前などに調合などを行っている
 それだけ薬を作っているのが風邪薬とかも割と持っており周りからのあだ名は「薬箱」
 目に光がないとよく言われているが反射してないだけでちゃんと見えてるとよくわからない持論を展開する
 任務で戦闘などをやるようになってからは注射器や錠剤など様々なものを持ち歩いている
 薬に頼って戦うのを拒否されることもしばしばあるが無視し続けている
 薬に頼って戦い始めた理由は実は両親のことを忘れたいためである
 世間的に見れば自分は不幸に見えるかもしれないが薬があろうとなかろうと両親は両親だし薬が切れた時は自己防衛で離れておけばいいと学んでからはより一層不幸と思わなくなった
 薬があれば自分は両親と同じになれる、両親を理解できる、両親を忘れたいでいられる
 そんな思いもありドラッグを使い続けている
 副作用として割と耳が聞こえないのとそれに伴って喋れなくなったがまあ些細なことだと割り切っている
 何事にも代償は必要なのだと諦めている